

オンライン開催

参加  
無料

# 東北×地域おこし協力隊×創業 パネルディスカッション&交流会

日時

令和7年 9月4日(木)  
18:00~20:00 (17:45 Zoom入室開始)

9月5日(金)  
公庫 個別相談会  
を同時開催!

対象

先着30名

- ☑ 東北への移住や創業に興味がある方
- ☑ 地域おこし協力隊の活動に興味がある方
- ☑ 地域おこし協力隊員の方

内容

- 第1部 18:00~19:30  
◆ 移住創業パネルディスカッション  
移住創業の魅力・体験談をご紹介します
- 第2部 19:30~20:00  
◆ パネリストと参加者による交流会  
※ 登壇者の詳細は裏面をご覧ください。  
※ お時間は目安となります。

会場

Zoomミーティング

(留意点)

- ・ Zoom入室時に設定する表示名が、画面上で他の参加者の方に表示されます。
- ・ 視聴環境によってご覧いただけない場合があります。視聴にかかる通信料は参加者の方のご負担となります。
- ・ 参加者の方には事前にご案内のメールをお送りしますので、当日までに視聴環境の確認をお願いします。

申込

2次元コードまたは公庫HPからお申込みください。  
(パネルディスカッション・個別相談会はそれぞれ別にお申込みください。)

9/4 パネルディスカッション

申込み締切  
9月2日(火)



9/5 オンライン個別相談会

申込み締切  
9月3日(水)



【主催】日本政策金融公庫 東北創業支援センター (TEL: 022-222-7004 平日9時~17時)

【後援】青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県

## パネルディスカッション登壇者のご紹介

### ファシリテーター



#### 株式会社スリーデイズ 代表取締役 伊藤理恵氏

JBIA認定インキュベーションマネージャー。電子部品メーカーで人事を経験した後、海外で日系企業向けの人材育成に携わる。宮城に移住し、独立。起業支援者、地域コーディネーター、研修コンサルタントとして活躍。2019年3月に創業支援拠点三本木シェアオフィスSunBrewを開業。親身に相談にのり、一緒に考えていく姿勢に、多くの創業者から高い信頼を得ている。地域おこし協力隊員向けの起業研修講師経験も豊富。

### パネリスト：地域おこし協力隊経験者



#### 宮田 真梨子氏（青森県つがる市 宮田観光 代表）

東京都出身。青森県つがる市在住。大学時代、友人を訪ね青森県に初訪問。都会とは異なる仕事への向き合い方に興味を持ち、つがる市のメロン農家を題材に卒業論文を執筆。その縁で2022年に地域おこし協力隊に着任し、移住推進業務を担当。自身の経験をもとに、移住のためには現地住民との対話と、移住希望者が中長期的に携われる仕掛けが必要だと気づく。2025年、つがる市の人々と、移住を考える人との橋渡し役となるべく旅行業者を開業。



#### 小田 勝宣氏（岩手県岩手町 合同会社イチカラ 代表社員）

アメリカ合衆国ニュージャージー州生まれ。5歳のときに日本に帰国し、大学卒業までを神奈川県横浜市で過ごす。大学卒業後に勤めた大手食品メーカーで全国転勤を経験し、地方の魅力に引き込まれる。2022年、地域おこし協力隊として岩手町に移住。町内の子どもたちのための英語教室を運営する傍らで、ゴミ拾いや子ども食堂、読み聞かせなどボランティア活動にも取り組む。2024年6月、合同会社イチカラを設立。



#### 竹田 祐博氏（宮城県白石市 陶芸作家 蒼塵窯）

関西生まれ、アメリカ育ち。宮城県白石市在住。自然の美しいアオにこだわる陶芸作家。2008年、赴任先の仙台で陶芸と出会い、陶芸家を志す。2018年から、白石市地域おこし協力隊として、白石産ササニシキのブランディング・販路拡大に携わる。その後、宮城県地域おこし協力隊として、みやぎ地域おこし協力隊フェスを企画。現在陶芸家の傍ら、白石高校地域コーディネーターとして教育に携わる。



#### 田中 優花氏（秋田県能代市 GARAGE DIGRU 代表）

秋田県能代市出身。高校卒業と同時にアパレル会社に就職し、ファッションアドバイザーやバイヤー、商品開発などを経験。結婚・出産後、家族で能代市へ移住し、2021年から地域おこし協力隊として活動。人との繋がりを見つけること、チャレンジできる場所を作る事を目的にした「#Ohanaマルシェ」を主催しながら、“洋服屋さんになりたい”という昔からの夢を叶えるため精力的に活動。2024年に古着屋「GARAGE DIGRU」を能代駅前にオープン。



#### 大山 芙由美氏（山形県村山市 民泊工房FUu～ 代表）

山形県村山市出身。物心ついた時から母の背中を見て遊びの一環として七宝焼と触れ合う。仙台で社会人を経て2016年Uターンで村山市地域おこし協力隊に着任し、商店街の活性化を目指し月1イベント開催。任期中に住まい兼工房となる建物を探し、退任後は七宝焼が体験できる民泊工房FUu～をオープン。現在は家族もできているんな形を模索中。



#### 宮司 君香氏（福島県福島市 oncafe totsuna (おんかふえ とつな) 代表)

埼玉県出身。幼少時代、家族で毎週のように山や川へ出かけていた経験から、「将来は自然の多い所で生活したい」という夢を抱く。大学卒業後、不動産の営業職として働き始めるも、多忙な生活を送る中で自然のある場所を求めようになり、自然豊かで温泉もある、福島市の魅力に魅かれ地域おこし協力隊に着任。任期中に飯坂温泉駅近くの空き店舗を改装し、受入団体とカフェを開業。その後事業承継をし独立。